

毎朝の事ですが、パパかママに送って送らって登園してくる子どもたちとスクールバスから降りてくる子どもたちを玄関先で迎えております。

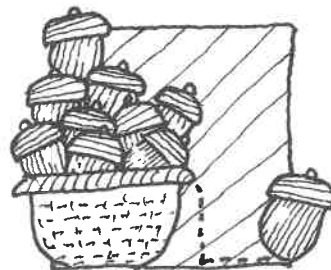
その子どもたちは最近、ちょっとした変化が見られます。運動会をやり終えたと言う達成感から来る心の変化な人ですね。

どの子の表情にも、生き生きとしたこととらさが、元気印が、更に出てきました。

■ コロナ対策として、スタッフ達はマスクを着用しています。ごく当たり前の保育スタイルです。

しかし、幼い子ども達を対象にして、このままマスクの着用を続けて良いのか！という疑問が出て来ております。

赤ちゃんやママとのスキンシップの基本はお互いの表情にある事で、赤ちゃんはママの表情を観て安心しながら育っていきます。



私たち幼稚園と子どもたちのスキンシップと大切な役割ととらえております。このまま長期に亘り「マスクスタイル」で良いのかという疑問が出て来ております。

このような面からの子どもたちの育ちへの不安を指摘されるコロナ騒動です。

■ 運動会では子どもたちの活やくのようすをビデオと写真に収めました。それぞれの業者が撮りまわりの注文方法が違います

ビデオは業者が用意する案内書をご覧いただいて注文していただきます。

ほぼ学年別に編集されるとは思いますが、ご確認ください。

画面や挿入曲などをプロの編集によるもので期待出来るでしょう。

写真は、業者が撮ったカットをホームページでご覧いただいて注文する事になります。

写真には、1枚々々園名と49回運動会と表示されます。詳しくは、後日お知らせいたします。

10月17日(土)はひよくらぶです。

（心の育ちシリーズ） ^{しつけ} 躾の力が育つ力に！

20年前の事ですが、幼稚園見学の折りにこんなお母さんが見学に来られました。

「私は、のびのび育てたいので ^{しつけ} 躾は全く考えておりません!!」と。

「エッ!」と驚きました。

確かにのびのび育てるという事は大切な育て方です。しかし、子どもの育ちは「優しさ」と「厳しさ」がバランス良くあってこそのものであって、どちらか片寄るとマイナスになります。

その母親のお子さんはすでに成人されていますが、どんな大人に育ったのか不安です。

躾をしっかりと身につけて育っていることは、大きな育つ力を持っていると言う事です。心の育ちにその力を観る事が出来ます。

次のように子どもを観る事が出来ます。

躾がしっかりと身につけて育っていることは、その年齢に相応しい価値観を持っています。小学生らしい価値観を！中学生らしい価値観を！高校生らしい価値観を持っていると素晴らしいですね。

逆に、年齢から大きくずれている価値観を持ちあっている若者と、時折り見かけます。こんな光景は、子育てが親見の手ぬきだったんだ!!と観ております。

毎日の幼稚園生活の中で、子どもたちはさまざまな経験を通して「心の力」を育てております。

おはようございます! ありがとう! のあいさつ。順番を守る!。話しをしっかりと聞く!。「ハイ!」の返事をする。席を立たず椅子を入れる。自分の事は自分でする。

これはほんの一部ですが、3年間、4年間を通してしっかりと身につきます。